

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 26 年 3 月 6 日

リコール届出番号	3320	リコール開始日	平成 26 年 3 月 7 日
届出者の氏名又は名称	川崎重工業株式会社 問い合わせ先： 代表取締役社長 村山 滋 カワサキモータースジャパン お客様相談室 TEL 0120-400-819 http://www.kawasaki-cp.khi.co.jp/recall/mc_index.html		
不具合の部位（部品名）	緩衝装置（後輪用ショックアブソーバ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	後輪用ショックアブソーバ内のシールゴムの耐久性が不十分なため、シールゴムが劣化して変形する。そのため、そのままの状態で使用を続けるとシール性が低下し、オイルが漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、後輪用ショックアブソーバを対策品と交換する。それに伴い、取付ナットとOリングを新品と交換する。		
不具合件数	4 件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、ステアリングヘッドパイプの車台番号打刻位置付近に No. 3320 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
カワサキ	JBK-ER250C	「Z250」	ER250C-A00048 ～ ER250C-A03499 平成 25 年 2 月 22 日 ～ 平成 25 年 6 月 5 日	491 台	
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 25 年 2 月 22 日 ～ 平成 25 年 6 月 5 日	(計 491 台)	